

碧南市芸術文化ホール指定管理事業
第二期5ヶ年計画(案)

令和1年8月24日

碧南市芸術文化ホール指定管理者

エリアワングループ

施設を最大限活用できる事業展開

「市民が主役、みんなが文化人」を目指します

当グループが目指す5年後の姿

- 市民が芸術に**触れ**、
- 市民が「市民の」文化芸術活動の**交流の場を創り**、
- 市民が「市民の」文化芸術活動を**発信し**、
- 市民が「市民の」文化芸術活動を通じた**「まちづくり」を発信**します。

「市民が主役、みんなが文化人」である、碧南市を目指します

当グループが目指す5年後の市民組織のカタチ

- 受付ボランティアスタッフによる地域協働イベント・指定管理者事業の運営サポート
- 登録アーティストによる文化芸術活動の創出、まちの賑わいづくりと魅力向上
- 「みんなで楽しく企てよう！」グループによる文化芸術事業の企画・実施

市民が市民を巻き込みムーブメントを起こす、3つの市民組織

事業の実施方針

事業方針

文化芸術を通じて創造を楽しむ「まちづくり」の一翼を担う碧南市芸術文化ホールは、市民のみならずと共に文化芸術の楽しみを分かち合う事業を展開します。碧南市の文化芸術の振興や市民の文化活動の支援の輪を広げていきます。

I 基本方針

1. 国内外の優れた文化や芸術、実演家を広く地域住民に紹介する。
2. 市民が主体となった芸術活動、文化交流の場の提供及び支援を行う。
3. ホールが文化芸術活動の拠点となり広く地域に親しまれ、文化芸術活動の拠点施設となることを目指す。
4. 施設や地域の魅力を広く発信し、文化芸術によるまちづくりや賑わいづくり、シティセールスを行う。

II 実施事業

上記 I 基本方針に加え、指定管理者エリアワングループが掲げている事業領域「鑑賞」「創作」「育成」「支援」「普及」「共催協力」の6つの事業領域と、重点強化項目を盛り込んだ事業を企画します。

鑑賞

優れた文化芸術・質の高い舞台芸術の鑑賞機会を創出

文化芸術の枠を広げ、様々な形で市民と文化の接点を増やします。
ターゲット性が高く集客力に長けた事業を、年間を通してバランスよく構成します。

創作

市民の文化芸術活動への参加意欲・創作意欲を創出

市民自ら事業を企画、文化芸術活動への参加を促進する事業を実施します。
市民とともにあらゆる文化芸術活動に取り組み、地域の賑わいづくりに努めます。

育成

文化芸術の振興を担う人材・次世代を支える人材の育成

碧南市における文化芸術の振興を担う人材を育成します。
子どもたちに様々な文化芸術に触れる機会を創出し、次世代を担う人材を育成します。

支援

鑑賞者や参加者・創作者の支援

アーティストの文化芸術活動支援を行います。
アーティスト同士や市民との交流の機会の場を提供します。

普及

様々な人が文化芸術に触れられる機会の創出

市民が気軽に文化芸術に触れられる機会を創ります。
施設に留まることなく、市内施設や観光協会等と連携し、文化芸術の普及に努めます。

共催 協力

文化芸術事業の拡大とサービス産業化

文化事業を行っている組織や団体と共催、協力し、事業の拡大に努めます。
文化芸術活動をサービス産業に発展させ、“まちづくり”に貢献します。

指定管理5か年計画

1年目

(令和元年度)

継続・発展事業に新規事業を加えた新たなスタート

- ・碧南市芸術文化ホールで行う文化芸術の枠を広げ、市民と文化との接点を増やします。
- ・メディア芸術や美術との接点づくりに取り組みます。
- ・市民ボランティアとの協働体制づくりに取り組みます。

2年目

(令和2年度)

碧南と世界がつながる文化事業の普及

- ・東京オリンピック・パラリンピックにより近づく、世界の文化芸術との接点づくりを学びます。
- ・舞台芸術のみならず、食文化など多彩な文化との接点を増やします。
- ・市民ボランティア活動を継続して支援します。
- ・市民参加型プロジェクトの積極的な普及活動を行います。

3年目

(令和3年度)

社会的遺産(レガシー)を受け継ぐ文化活動の強化

- ・地域に受け継がれる社会的遺産(レガシー)に向いて文化芸術の社会的遺産の場との接点を増やします。
- ・あらゆる市民が触れられる文化芸術や市民が主役となる文化活動を行います。
- ・市民が主役の文化芸術活動を始動させ、市民による運営体制を整えます。
- ・地域活動を活発化させる事業に参加します。

4年目

(令和4年度)

文化芸術の魅力を広げる新たな事業の創造

- ・メディア芸術を取り入れた新たな文化芸術事業を展開します。
- ・市民と当グループが両輪となる文化芸術事業を展開します。
- ・文化芸術事業の効果検証を行い、次期指定期間の中長期計画の立案に着手します。

5年目

(令和5年度)

市制75周年・開館30周年

市民が主役、市民とともに想像を楽しむ「まちづくり」へ

- ・市民とともに開館30周年を祝う記念事業を創造します。
- ・市民参加型プロジェクトの活動体制は、市民が主体的に取り組みます。
- ・既存事業の仕分け、新たな事業への継続・発展を行います。

年間プログラムの事業方針

1)令和元年度

継続・発展事業に新規事業を加えた新たなスタート

継続・発展から導かれるアートとの接点

- 碧南市芸術文化ホールで行う文化芸術の枠を広げ、市民と文化との接点を増やします
- メディア芸術や美術との接点づくりへ取り組みます
- 市民ボランティアとの協働体制づくりに取り組みます

2)令和2年度

碧南と世界がつながる文化事業の普及

世界の文化芸術との接点

- 東京オリンピック・パラリンピックにより近づく世界の文化芸術との接点づくりを行います
- 舞台芸術のみならず、食文化など多彩な文化との接点を増やします
- 市民ボランティア活動を継続して支援します
- 市民参加型プロジェクトの積極的な普及活動を行います

3)令和3年度

社会的遺産(レガシー)を受け継ぐ文化活動の強化

有形無形の社会的遺産(レガシー)との接点

- 地域に受け継がれる社会的遺産(レガシー)と文化芸術の社会的遺産の接点を増やします
- あらゆる市民が触れられる文化芸術や、市民が主役となる文化活動を行います
- 市民による地域活動を活発化させる事業に参加します

4)令和4年度

文化芸術の魅力を広げる新たな事業の創造

市民と施設の新たな接点

- メディア芸術を取り入れた新たな文化芸術事業を展開します
- 市民と当グループが両輪となる文化芸術事業を展開します
- 文化芸術事業の効果検証を行い、次期指定期間の中長期計画の立案に着手します

5)令和5年度

市制75周年・開館30周年

市民が主役

市民とともに創造を楽しむ「まちづくり」へ

市民と文化芸術、まちづくりへ

- 市民とともに開館30周年を祝う記念事業を創造します
- 市民参加型プロジェクトの活動体制は、市民が主体的に取り組みます
- 既存事業の仕分け、新たな事業への継続・発展を行います